

大垣市地域型SNSに掲載の日記からの転載です

take日記

2009年05月10日(日) 05:50 ふれあいの森での活動   

昨日は、山を歩き回ったので身体がだるい
でもいつも通り4時50分に目が覚めてしまいました
そこでふれあいの森での活動を紹介します
午前10時、現地に集合、今回は9名の参加事務局1名の10名での作業です



ふれあいの森の遊歩道を通して間伐予定地へ向かいます



新緑の中のハイキング気分、道行くハイカーから「土曜なのにお仕事ご苦労様」「こんにちは」声が飛び交います
「いやいや森林ボランティアですよ」
もうヘルメットかぶりスパイク付きの長靴で長袖着て汗だくです



今回の間伐実施地点に到着
木は細いけど、急斜面 気をつけて作業しましょう



二班に分かれて作業

木は細く胸高直径15cm~20cmほどの木が多いです

樹高は、13mから15m位

ひよろひよろと高く曲がっていて生育不良の木が多いですね

下に遊歩道があるので監視役をたてて、ロープをかけて下に転げ落ちて行かないようにするので余計に掛かり木になります



切り倒した木は、ヒノキが殆ど 良い香りがします

玉切りして現地に積みます

このフィールドは、持ち出し禁止なのです

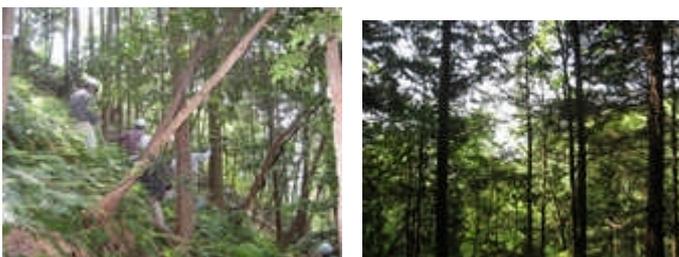


作業地点は、結構急で土もヌルヌルと湿った状態

石も多くて落石の危険もある場所です

その木が無くても石が転がり、下の遊歩道へ落ちる事もありました

遊歩道に監視人をたてて、ハイカーが通るたびに笛を鳴らし作業中断です



結構急でしょう.....

こんな場所 ちょっと手入れできないですよ

こうやって放置されていくんですね

作業後は少し明るくなりました

でも本当は、まだまだ間伐して明るくしたいんですが

地主さん、細い木しかテープ巻くの許してくれなかったから仕方がないですね

昨日は、合計25本ほどの間伐作業でした

場所が悪く混み合っていて1本1本の処理にかなり手間取りました

森林ボランティアだから出来るけど、お仕事じゃ採算あいませんね

今回は、遠くは瑞穂区からJRにのり岐阜駅からバスに乗って参加の人もみえました お疲れ様でした

あとは、小牧や春日井からの人も数名

県内も川辺、岐阜市、揖斐川 大垣からは私1人の参加でした



昔間伐されたようで同じように玉切りして現地に放置された木が朽ち果てて、そこから新しい命が芽吹いていました

自然の森の循環ですね

基本的に月1回の間伐作業

手弁当でお茶持って間伐作業 汗かいて達成感もあります

ボランティアじゃなきゃできないな

やまむらの森は、こんな急じゃないし

間伐もやりやすい場所です

ヒルもないそうです

やまむらで間伐作業や森のしくみを勉強して

自分の山の手入れしたり

間伐ボランティアしたり

色々やりたいですね

普段の仕事のストレス発散、運動不足解消にもなります

ただチェーンソー持っただけの作業や、木の伐採

危険作業が伴いますので基礎は、しっかりと勉強しておく必要があります

やまむらの森での教室

今回は、5月最終の日曜日です

是非参加してみてください